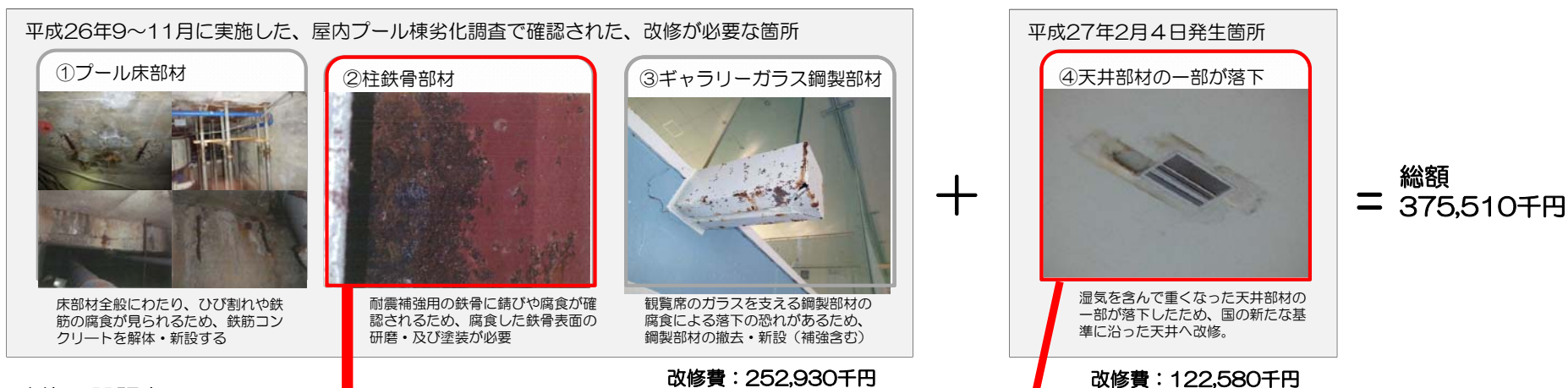


# 戸田市スポーツセンター屋内プール棟劣化調査の結果について

## 1. 主な調査内容と調査結果

戸田市スポーツセンター屋内プールについては、かねてより経年による構造部材の劣化が指摘が見られたため、平成26年9月から11月にかけて、床部分や柱鉄骨部分などの劣化状況や改修が必要な箇所の把握のため調査を実施しました。また、劣化調査終了後の平成27年2月4日に発生した天井部材の一部が落下した事故について、それらを併せて改修を行った場合に必要な費用や、今後の長期的な施設運営を見込んだ改修の有効性について検討した結果をお知らせします。



## 2. 改修の問題点

### ② 柱鉄骨部材

改修により仕上げ材をはずして露出型の鉄骨部材になるため劣化の進行は目視確認することができる。（事前に危険回避が可能。）  
しかし、室内が高温多湿であることから劣化の早さは変わらない。

### ④ 天井部材

天井裏の天井部材の劣化の進行を確認するには、床から足場を組み立てて確認する必要があり、費用と時間を要するために定期的な調査は困難。短い改修周期での予防保全を施さなければ、再び天井部材落下の危険性が高まる。

**問題点：改修しても室内の換気量（構造体）は改善されず、構造部材及び非構造部材の劣化進行は早いままである。**

## 3. 中長期的な展望

戸田市では公共施設中長期保全計画に基づき、長寿命化や生涯にわたって必要となる維持費用を考慮した上で、大規模改修する場合には、以後30年は次の大規模改修をしないことを目標としています。しかし、現状の問題全てが解消されないままの改修のみで建物を30年使い続けると、再び安全上の問題が起こることが懸念されます。

また、平成32～33年にスポーツセンター施設全体の大规模改修〔約17億円（概算額：平成25年1月時点）〕を予定しており、このタイミングで大規模改修から施設建替に方針転換することにより、結果的にスポーツセンター施設の長期的な維持費用を削減できる可能性があります。

### ◎. 結論

改修した場合に残る施設維持管理上の安全性や長期的な費用負担等の問題点を考慮すると、改修案を選択し既存施設を使用し続けていく有効性は低いと判断し、建替を前提として検討を進めていく方針としました。

# スポーツセンター施設における今後の方針について

戸田市スポーツセンター屋内プール

継続

廃止

《理由》  
プールは現在の戸田市のスポーツ  
推進に必要な施設である。

~~改修（プール棟）~~

**改修案は選択しない**

《理由》  
安全性や長期的な費用負担等を考  
慮すると、改修案を選択する有効  
性は低いと判断したため。

建替

本業務の実施にあたり、  
**建替方針までを決定。**  
本業務において建替から先の  
方針について比較検討・決定する。

プール棟のみ

スポーツセンター全体

公設公営

公設

公設

PFI

公営

民営

民設民営（PFI※）

公営

民営

民設民営（PFI）

※黒点線で囲った部分のうち、どの方法にするか市民委員も含めて検討会議を行い、平成27年度末までに再整備方針を決定する。

※PFIとは・・・公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法のこと。